

三原市立本郷中学校沿革

- 昭和 22 年 4 月 豊田郡本郷町立本郷中学校設立
昭和 24 年 5 月 中学校再編制により、本郷、船木、北方、南方、高坂南、長谷各中学校を統合。
豊田郡学校組合立本郷中学校を設立
昭和 24 年 5 月 初代 間下恭次郎校長就任 (29 学級 981 名)
昭和 25 年 10 月 第二代 藤原辰雄校長就任 (29 学級 1010 名)
昭和 27 年 4 月 第三代 田中義次校長就任 (26 学級 913 名)
昭和 27 年 12 月 長谷分校独立
昭和 28 年 8 月 北校舎及び付属物完成
昭和 28 年 9 月 船木、北方、南方、高坂南教場閉鎖
昭和 28 年 11 月 南校舎完成
昭和 29 年 4 月 第四代 後藤 定校長就任
(15 学級 714 名)
昭和 29 年 4 月 運動場周囲にコンクリート鉄柵設定
昭和 30 年 4 月 町村合併により、
豊田郡本郷町・三原市組合立本郷中学校となる
昭和 32 年 2 月 校旗、校歌制定、ピアノ開き
昭和 32 年 4 月 第五代 大石 颯校長就任 (16 学級 777 名)
昭和 34 年 12 月 給食室完成
昭和 35 年 7 月 梨和川堤防決壊、中学校 1 階が浸水(床上 144cm)

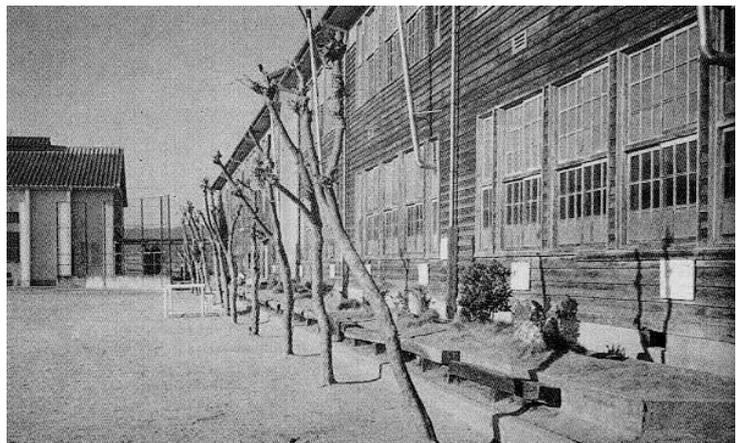


昭和 30 年 当時校舎



昭和 37 年 4 月 豊田郡本郷町立本郷中学校となる 昭和 35 年 校舎浸水

- 昭和 38 年 6 月 三原市高坂町 1・2 年生 47 名
三原市立第五中学校に転校
昭和 39 年 4 月 第六代 平田秀夫校長就任 (17 学級 868 名)
昭和 40 年 4 月 講堂渡り廊下施設
昭和 41 年 5 月 交通安全モデル校指定 (広島県)
昭和 43 年 12 月 交通安全モデル表彰を受ける
昭和 44 年 4 月 第七代 戸野広明校長就任 (13 学級 484 名) 体育クラブ室・自転車置き場建築
技術室屋根修理
昭和 47 年 8 月 保健室・技術室天井修理
昭和 49 年 4 月 第八代 市岡正憲校長就任
(12 学級 431 名)
昭和 49 年 8 月 家庭科教室・講堂床板張替え、
玄関屋根修理
昭和 50 年 7 月 下水路改修工事第 1 期分、
校舎の雨樋修理、
理科室排水施設改善
昭和 51 年 6 月 下水路改修工事第 2 期分、
講堂腰板張替



昭和 47 年 当時校舎

- 昭和 51 年 10 月 第 2 校舎雨樋の取替
- 昭和 52 年 8 月 床板の取替 70 パーセント・音楽室机椅子取替・職員机購入 27 台
- 昭和 52 年 10 月 灯油貯蔵庫完成・防球ネット完成
- 昭和 53 年 2 月 視聴覚（ビデオ）設置
- 昭和 53 年 4 月 県道歩道並びに県道側下水工事完了
- 昭和 54 年 3 月 宮地川に校地移転決定
- 昭和 55 年 4 月 第九代 金井正範校長就任（11 学級 347 名）
- 昭和 55 年 6 月 本郷町下北方 1195 番地に校舎移転
- 昭和 55 年 9 月 クラブ室完成



- 昭和 56 年 3 月 屋内運動場完成並びに落成式 昭和 55 年 当時校舎
- 昭和 56 年 7 月 窯炉室完成
- 昭和 57 年 4 月 第十代 藤本範之校長就任（13 学級 449 名）
- 昭和 58 年 10 月 グランド東側防球ネット完成
- 昭和 59 年 3 月 校地周囲植林
- 昭和 59 年 4 月 第十一代 和久幸哉校長就任（13 学級 481 名）
- 昭和 60 年 3 月 正面西側庭園，北校舎完成（会議室・相談室・更衣室・美術室）
- 昭和 60 年 8 月 グランド南側防球ネット完成
- 昭和 61 年 7 月 グランド排水工事
- 昭和 61 年 8 月 庭球部防球ネット設置
- 昭和 62 年 4 月 第十二代 錦織 定校長就任（14 学級 541 名）
- 昭和 62 年 11 月 言語実習教室新設
- 昭和 63 年 4 月 中学校機器利用英語教育文部省指定校（昭 63, 平元）
- 平成 元年 4 月 中学校武道指導推進文部省指定校（平元, 2, 3）
- 平成 2 年 4 月 第十三代 飯田睦男校長就任（15 学級 513 名）
- 平成 3 年 8 月 パソコン教室整備（4 1 台設置）
- 平成 5 年 4 月 第十四代 麻生元吉校長就任（14 学級 434 名）
- 平成 6 年 3 月 身障者用トイレ・シャワー新設
- 平成 6 年 9 月 エレベーター設置
- 平成 8 年 11 月 創立 50 周年記念式典
- 平成 9 年 2 月 武道場完成
- 平成 10 年 4 月 第十五代 宮迫卓督校長就任（12 学級 421 名）
- 平成 11 年 3 月 玄関ホールなど改修
- 平成 11 年 4 月 第十六代 平田淳和校長就任（12 学級 401 名）
- 平成 12 年 3 月 身障者用トイレ新設，職員更衣室開設
- 平成 14 年 8 月 第十七代 藤原 眞校長就任（11 学級 369 名）
- 平成 15 年 7 月 大規模改修（耐震）工事
- 平成 16 年 4 月 第十八代 岡田康秀校長就任（10 学級 336 名）
- 平成 17 年 3 月 三原市と合併「三原市立本郷中学校」となる。
（3 月 22 日）
- 平成 17 年 4 月 文部科学省学力向上拠点形成事業指定（3 年指定）
- 平成 19 年 4 月 第十九代 亀岡隆幸校長就任（9 学級 302 名）
- 平成 21 年 4 月 第二十代 吉岡克昭校長就任（9 学級 271 名）
- 平成 21 年 4 月 広島県生徒指導研究推進校（暴力行為）

- 平成 22 年 4 月 広島県生徒指導研究推進校(不登校)
- 平成 23 年 4 月 広島県心の元気を育てる地域支援事業指定校
- 平成 24 年 4 月 第二十一代 大井博夫校長就任 (10 学級 272 名)
- 平成 24 年 4 月 広島県学力向上総合対策事業指定校 (3 年指定)
- 平成 25 年 8 月 グラウンド野球防球ネット・内野ネット完成
- 平成 26 年 4 月 広島県生徒指導実践指定校
- 平成 27 年 4 月 第二十二代 原 克幸校長就任 (9 学級 227 名)
- 平成 27 年 4 月 広島県生徒指導実践指定校
- 平成 28 年 4 月 広島県生徒指導実践指定校
- 平成 28 年 4 月 「道徳教育改善・充実」総合対策事業指定校
- 平成 29 年 4 月 第二十三代 大畑文信校長就任 (8 学級 221 名)
- 平成 29 年 4 月 広島県生徒指導実践指定校
- 平成 29 年 4 月 「道徳教育改善・充実」総合対策事業指定校
- 平成 30 年 4 月 広島県生徒指導集中対策指定校
- 平成 30 年 7 月 三原市本郷沼田川豪雨災害
- 令和 2 年 4 月 第二十四代 國川康俊校長就任 (10 学級 282 名)
- 令和 2 年 8 月 ホームルーム空調設備完成
- 令和 3 年 1 月 タブレット・端末無線通信設備整備
- 令和 3 年 4 月 中学校英語授業の効果的な指導方法 (5 ラウンドシステム) 等に関する実践的研究に係る研究推進
- 令和 4 年 7 月 長寿命化校舎改修工事開始 (～令和 5 年 3 月工事完了)



三原豪雨災害 (本郷町船木)

※三原市HPより



- 令和 4 年 1 1 月 長寿命化屋内運動場改修工事開始 (～令和 5 年 1 月工事完了)
- 令和 5 年 4 月 第二十五代 池田彰夫校長就任 (10 学級 284 名)
- 令和 5 年 1 1 月 パソコン室撤去 多目的ルームに室名変更
- 令和 6 年 4 月 第二十六代 向井昌行校長就任 (11 学級 276 名)